



「関西健康・医療創生会議オンラインシンポジウム」(第2部)の開催について
 「新型コロナウイルス感染症(COVID19)の現状と対策」
 ～第二波に備えて、何がわかってきたか、どう備えれば良いか～

令和2年7月22日
 イノベーション推進担当

関西健康・医療創生会議では、今後の新型コロナウイルス感染症への対策を考えるため、オンラインによる緊急シンポジウムをシリーズで実施している。

去る7月17日に開催した第1部のシンポジウムでは、約600名の参加を得て、第一波の際に、医療や行政の現場で何が起こっていたか、その結果、現状で何がわかってきたか、第二波に備えて何をすべきかについて議論をおこなった。

来たる8月18日には、今また、大都市圏で感染拡大の兆候が見られるなか、第1部で得られた最新の科学的知見に基づき、COVID-19の感染を防ぎつつ、どのように社会経済活動を動かしていくかをテーマに、第2部のオンラインシンポジウムを開催する。

今後、関西健康・医療創生会議では、オンラインシンポジウムでの議論を踏まえ、関西にある免疫学を中心とした基礎医学、臨床医学、データサイエンス等の分厚い基盤を生かし、COVID-19に関する新たな共同研究プロジェクト等について集中的に検討していく。

【時期】 2020年8月18日(火) 13時～15時30分

【主催】 関西健康・医療創生会議、NPO法人関西健康・医療学術連絡会

【対象者】 産業界、行政ほか

【構成案・企画中】

(論点例)・各検査手法(PCR、抗体、抗原検査等)の現状はどうか

・ウイズコロナの時代、社会としてリスクレベルをどう考えるべきか

・例えば高リスク層やエッセンシャルワーカー、地域別にきめ細かい施策をどう打つか

○問題提起：ポストン・コンサルティンググループ シニア・アドバイザー 御立 尚資 氏

(京都大学経営管理大学院特別教授)

○特別講演：アカデミアから選考中

○パネルディスカッション：産業界、アカデミアに依頼、選考中

【開催方式】 ZOOM等によるオンラインセミナー(事前登録制、参加無料)

※申込先：

・特設サイト(随時内容を更新) <http://kansaicovid19seminar.jp/>

・Zoom ウェビナー申し込み URL (随時内容を更新)

https://us02web.zoom.us/webinar/register/2015950821176/WN_nWpovt_hSgu0JMRJu1hH7g

(参考) 第1部オンラインシンポジウム開催結果

【時期】 2020年7月17日(金) 13時～15時30分

【出席者】 約600名(内訳：行政・病院46%、産業界32%、一般その他22%)

